

おがまち日奈久ニュース



卯年は飛躍・向上の年
本年もよろしく
お願い申し上げます
日奈久住民自治会 会長 今田徳次郎

校区の皆様、明けましておめでとうございます。お正月をゆつくりお過ごしのこととお慶び申し上げます。ここ数年、コロナに振り回され、気分的にめいる日々を過ごしてきましたが、去年3年ぶりに校区民体育祭が開催され、少しずつ以前の暮らしを取り戻しつつあります。今年も飛躍・向上の年といわれています。

八代市人権作品展
ポスター部門優秀賞

人権とは、誰もが生まれながらに持つ権利であり、人が人らしく生きる権利で、全ての人が幸せになれる権利です。人権は、誰にとっても身近で大切なものであり、互いにそれぞれの人権を尊重し、幸せを思いやることによって、日々守られていくべきものです。



2年 川上璃子さんの作品

人権作品展において、日奈久小学校2年川上璃子（りこ）さん、3年丸山明日香（あすか）さんの作品が、優秀賞に選ばれました。

川上さんの作品は、「そばにいるよ」の文字と仲良し3人の笑顔が描かれています。丸山さんの作品は、「みんなともだち」の文字と輪になって手をつなぐ笑顔いっぱいの子供たちの作品となっています。互いを思いやる心が、育まれていることが分かる素晴らしい作品です。この心を大切にしていきたいものです。作品は、市内の全学校を巡回します。



3年 丸山明日香さんの作品
作品となったいます。互いを思いやる心が、育まれていることが分かる素晴らしい作品です。この心を大切にしていきたいものです。作品は、市内の全学校を巡回します。

民生委員児童委員の
交代について

これまでお世話になった民生委員児童委員と令和4年12月1日から新たに任命された方々を紹介いたします。任期は3年間です。

- 退任者（在任期間 敬称略）
新田町 久保哲也（6年）
山下町 竹田澄子（3年）
中町 堀内浩光（5年）
上西・中西町 溝口千歳（12年）
大変お疲れ様でした。
- 新任者
新田町 竹林茂晴
中町 岡部紀子
※山下町は、推薦手続中です。
上西・中西町は、未定です。

どんどや開催

1月7日（土）9時点火
主催 日奈久住民自治会
主管 企画イベント部会

どんどやは、無病息災・五穀豊穣を祈る民間伝承行事です。コロナ禍の終息を願って、1月7日（土）日奈久小・中グラウンドにて実施します。午前9時に点火です。今回もぜひ多くのおもてなしはできませんが、多数のご参加をお待ちしています。雨天・強風の場合は中止となります。5日に判断します。

なお、前日6日（金）午前9時より塩南公民館前広場に集合して、竹切りに行き、その後設置作業をします。人手が必要です。皆様のご協力をお願いします。

ご近所の皆様には、降灰でご迷惑をお掛けします。ご容赦をお願いします。



去年のどんどや

令和5年1月号
（第161号）
発行者
日奈久住民自治会

日奈久の人口
（11月末現在）
男 1,096人
女 1,310人
計 2,406人
（前月比-7人）
（2009年末3,444人）

「ありがとう」が
行き交うまち 日奈久
身近な人に「ありがとう」
愛する日奈久に「ありがとう」
訪れる人に「ありがとう」



1月の行事から

- 1日（日）■元日
校区駅伝競走大会
6日（金）どんどや準備
7日（土）どんどや
9日（月）■成人の日
10日（火）小中学校始業式
15日（日）市校区対抗駅伝
- <住民自治会関係会議等>
13日（金）市政協力員例会
16日（月）運営委員会
20日（金）広報部会

住民自治会運営委員会から

12月15日（木）開催の運営委員会から、記事として扱っていない主な事項をお伝えします。

○町内連絡委員会
・日奈久交番が、旧JA跡地に完成しました。移転日は未定です。

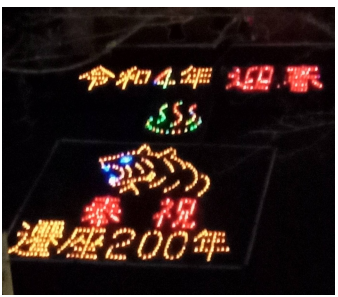
○福祉健康人権部会
・コロナのオミクロン株が流行しています。換気をしっかりとすることと加湿をするに心がけましょう。マスクの着用、換気をする、間隔を開けることが感染予防に有効です。

○事務局
・今年の「ふれあい祭」は、3月実施の方向で検討しています。

「初詣をかねてたくさんの人においでください」と小林宮司。

○期日
12月30日（金）から1月2日まで（予定）

○場所
日奈久温泉神社イベント広場



去年の灯り

今年も「ひなぐの灯り」で年越しを
年末恒例となってきました温泉神社の「ひなぐの灯り」が、今年も小林緑郎宮司他有志により開催されます。温泉神社のライトアップと合わせて、色とりどりの灯りで描き出される図案にも注目です。例年新しい年の干支が描かれています。

12月1日（木）婦人会が中心となつて「街中クリーン作戦」が実施されました。今年も市政協力員の協力を得て、除草やゴミ拾いに汗を流しました。

「街中クリーン作戦」に参加して

新田町 北園貝合子 師走に入り、寒気が強い冬本番の12月1日、私たち婦人は、第3回目の「街中クリーン作戦」を実施しました。日奈久出張所長、市政協力員の方にも協力をいただき、30数名での実施となりました。

最初に倉野会長の挨拶があり、その後、各グループに別れ、除草とゴミ拾いを実施、みるみる間に袋いっぱいになりました。私たちの班は、車の往来が多く、事故に注意しながらの作業でしたが、「いいこの広場」を清掃していたとき、熊本から日奈久温泉が好きで時々来ていると言われたお客様から、「日奈久の街がきれい」と

より美しい日奈久の街づくりを目指して

「街中クリーン作戦」実施



力を合わせての清掃作業

思っていたら、こんな活動をされているんですね」という言葉をいただき、うれしくなりました。「ただ温泉駅からばんべい湯まではタクシーを利用しなければならぬのが不便です」との声もありました。一時間あまりの作業でしたが、空き地や空き家が多く見られ、雑草やゴミが30袋集まり、びっくりしました。クリーン作戦の輪をもっと広げ、より美しい日奈久の街づくりができることを願いながら、帰路につきました。

やった！浅川寧音さん（日奈久中3年、山下町）

第50回少年少女俳句会 天賞（熊日賞）受賞



浅川寧音さん

第50回少年少女俳句会（熊本ライオンズクラブ主催）で、浅川寧音（ねね）さんの作品が、中学生の部で最高賞の天賞（熊日賞）に輝きました。

「俳句を通して心を豊かにしてほしい」（同クラブ米野会長）との趣旨で開催されています。今年は、児童生徒2300人、約5300句の中からみずみずしい感性の句が選ばれました。

浅川さんは、7月にあった俳句の授業で、講師にいられた山下繁人先生から「雲の峰」という季語を教えてもらいました。俳句の題材を探すために学校周辺を散歩していたときに、大きな雲のかたまりに入る飛行機雲を見て着想しました。しかし下の5文字がなかなか決まらず、先生

入賞が決まっても驚いたそう。で、家族や同級生からもおめでとうといわれ、とてもうれしかったと寧音さん。実は、「九月は日奈久で山頭火」の俳句募集でも、ジュニアの部で秀作に選ばれていました。「これからも機会があったら俳句を作っていきたい」と話しました。

清らかなハーモニーにうつとり

日奈久スプリングコール45周年記念コンサート開催



素晴らしいハーモニーで魅了

12月3日（土）に日奈久ゆめ倉庫で開催された「日奈久スプリングコール45周年記念コンサート」には、約100名の聴衆が集まりました。

小早川恭子さんの指揮と村井智子さんと本村美保さんの伴奏に、清らかな歌声が見事なハーモニーとなって響き渡り、聴衆を魅了しました。最後は聴衆も合唱に参加して、会場が一体となり、盛り上がりしました。小早川恭子さんは、「今日はこんなにたくさんの方にお出でいただき、驚いています。それだけ多くの方々に支えられてきたんだと思いました。第1回目の昭和52年から始まって、



晴れやかな皆さんの表情

今年で45周年を迎えました。いろんなことを思い出して、いろんな歌を歌いながら胸がいっぱいになりました。歌の力はすごいなあと思います。今回もマスクをしてもコーラスになり、声が通らないかなと思いましたが、気持ちを届けようと考え、今日を迎えました。多くの方々のご協力で開催することができました。本当にありがとうございました。」と感慨深げに挨拶されました。

今度の桜は楽しみ 寒風に負けず新開町堤防の除草作業実施



鎌や草刈り機を使つての作業

12月18日（日）午前8時30分から、新開町の堤防の除草作業を実施しました。生活環境部員と市政協力員、事務局長、合計11名が参加し、桜の根元の草や竹を刈り取りました。いろんな物（こどものおもちゃや携帯用の椅子やベビーカーなど）が投げ込んでありました。特に葛や竹を刈るのが大変でしたが、小雪が舞い散る中、約1時間30分奮闘して、見違えるほどになりました。



作業を終えてほっと一息

これまで山本一樹さんご夫婦が、作業されていましたが、今回の作業を通して、「定期的に部会の活動で作業していかんばあかんばい」と参加者の中から声が上がりました。参加された皆さん、本当にお疲れ様でした。2月中旬には、河津桜が咲いて、私たちの目を楽しませてくれることでしょう。

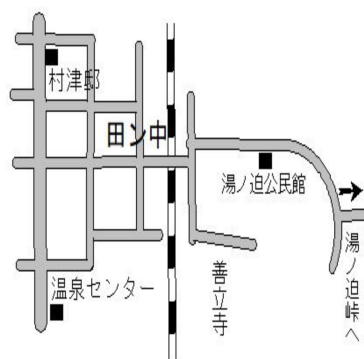
日奈久歴史散歩

日奈久住民の祖先は？

日奈久住民の祖先は、田ノ川内を中心とする付近に住んでいて、半農半漁の生活をしていたと考えられます。もう一つ、二見野田崎の古屋敷にも

半農半漁の住民がいたと伝えられています。野田崎の住民は、湯ノ迫峠を越え日奈久の浜へ下りて来て魚や貝、海藻を採って生活していたと考えられています。その後、浜辺に近いわずかな平地に住み始め、少しずつ埋め立てて稲作を始めました。この地名は「田中」あるいは「田中」と呼ばれて今も残っています。また現在の浜町漁民の祖先はこの田中から移って来たのではないだろうか」と「日奈久の歴史」の著者中原文敬さんは書いています。そういえば、浜町には高田、田中、田川、山田、吉田など「田」の付く姓の方がおられます。

一方、田の川内漁民は耕地が拡大するにつれて農業に専念するようになり、農閑期に漁を楽しむ程度になったのではないかと中原氏は推測しています。



温泉に入って初笑い ばんべい湯で落語を

第4回目となる日奈久温泉寄席が、開催されます。多数のご来場をお待ちしています。

◆日時 1月7日（土）午後2時～

◆出演 桂 伸衛門



寄って 酔って

ゆるつとはしご酒



八代社交飲食業組合主催、八代城築城400年記念「寄って酔ってゆるつとはしご酒」が開催されます。◆期間 令和5年1月18日（水）〜2月12日（日）までの26日間 ◆特典 3000円で6000円分のチケットを購入できます。日奈久では、桜花、歩夢、湯だまり、桑庵の4店舗が協賛、チケットが購入できます。八代市内でも使えます。